

【基本施策内容】								
テーマ	感じよう（感動） - 1		知ろう（情報・理解）					
基本施策	1 - (1)		芸術文化活動の情報発信体制の充実					
実行プラン	①芸術文化活動情報発信の基盤整備			②芸術文化に関する情報内容の充実				
目的	市内で行われている様々な芸術文化活動の情報を集約して、個人・団体の活動を紹介し、活動内容を知りたい市民へ情報を提供するために、活動団体と市民をつなぐ仕組みとして、情報発信基盤を整備します。			よりわかりやすい情報を提供するために、魅力ある紙面やホームページ・SNS等の作成方法について学び、既存の情報発信媒体における情報の充実を図るとともに、より多くの市民の目に触れることができるようにします。				
参考組となる取	・芸術文化情報発信サイトの整備 など			・芸術文化情報誌の作成研修 ・広報「大野城」や大野城まどかぴあ情報誌などの配架場所の増設				
<div style="border: 2px solid black; padding: 10px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>【資料3】 「①芸術文化情報発信サイト整備」に記載あり</p> </div>								
【令和5年度の取り組み】								
実施状況	開始予定時期：R1～			開始予定時期：R2～				
	4 - 6月	7 - 9月	10 - 12月	1 - 3月	4 - 6月	7 - 9月	10 - 12月	1 - 3月
	サイト契約、構築 管理運営要綱作成			情報収集	周知・登録勧奨	アンケート実施		結果の分析 (必要に応じて新たな方法の検討)
内容	【芸術文化情報発信サイトの整備】 ・情報発信サイトの構築を行う。 ・情報発信サイトに掲載する情報を収集する。 ・情報発信サイトの周知、勧奨。 <併せて実施する実行プラン> 3 - (2) - ②			【市民アンケートによる情報発信方法の確認、検討】 ・市民アンケートの結果を踏まえ、情報発信方法の現状について確認する。アンケート結果をもとに発信方法の見直しが必要な場合は、効果的な発信方法を検討する。 【情報内容の充実】 ・プランに関する市ホームページの作成、公開。				
課題								
令和6年度の方針								
審議会講評								

大野城市芸術文化振興プラン 基本施策の取り組み

【基本施策内容】				
テーマ	感じよう（感動） - 1		知ろう（情報・理解）	
基本施策	1 - (2)		芸術文化がもたらす魅力を伝える活動の推進	
実行プラン	①芸術文化の魅力を伝える機会の創出			
目的	芸術家との実践活動や鑑賞活動の場を提供することや、実際に芸術文化活動をした人の感想等を言葉や映像、音など様々な手法により伝えて行くことで、芸術文化が持つ魅力を感じてもらい機会を創出します。			
参考組となる取	<ul style="list-style-type: none"> ・ SNSや動画投稿サイトの活用 ・ 市民と芸術家との交流機会の創出 など 			
【令和5年度の取組】	<div style="border: 2px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center;"> <p>【資料3】</p> <p>「①芸術文化情報発信サイト整備」</p> <p>「②芸術文化を支える人材の育成のためのアートマネジメント研修」に記載あり</p> </div>			
実施状況	4 - 6月	7 - 9月	10 - 12月	1 - 3月
内容	<p>【芸術文化情報発信サイトを活用した魅力の発信】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 芸術文化情報発信サイト内で、動画等を掲載するなど、各団体が主体的に魅力の発信ができる活用方法を検討する。 <p>【市民レポーター制度の検討】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ アートマネジメント研修の在り方の調査研究の一環として実施する。 <p><併せて実施する実行プラン> 3 - (2) - ①</p>			
課題				
令和6年度の方針				
審議会講評				

大野城市芸術文化振興プラン 基本施策の取り組み

【基本施策内容】								
テーマ	感じよう（感動） - 2		行こう（参加）					
基本施策	2 - (1)		芸術文化に興味を持ち、誰もが体験・鑑賞できる環境づくり					
実行プラン	①誰もが体験・鑑賞できる環境づくり			②誰もが体験・鑑賞できる機会の創出				
目的	芸術文化活動ができていない原因（バリア）に関する調査研究をもとに、心理的・物理的バリアについて把握し、その結果を様々な分野の芸術文化活動に活用していくことを目指します。			文化施設において魅力的なイベントを展開することに加え、身近な場所で芸術文化活動ができるようにアウトリーチ（訪問型文化体験）事業を充実するなどし、環境整備を図ります。				
参考組とみなる取	・芸術文化に対するアクセシビリティの調査研究 など			・各コミュニティセンターや公民館などでの芸術文化イベントの実施及び支援 ・市民参加型芸術文化事業の実施 ・アウトリーチ事業 ・中学校吹奏楽部合同演奏会 ・各地区芸能発表会 公民館 など				
<div style="border: 2px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 【資料3】 「③身近な場所での芸術文化イベントの実施及び支援」に記載あり </div>								
令和5年度の取り組み	開始予定							
実施状況	4 - 6月	7 - 9月	10 - 12月	1 - 3月	4 - 6月	7 - 9月	10 - 12月	1 - 3月
	芸術文化を活用した事業例の蓄積 ハンドブック報告会と芸術文化の体験を掛け合わせたイベントの実施の検討				企画・打ち合わせ イベントの検討 イベント開催 企画・打ち合わせ イベント開催			
内容	【ハンドブックの周知及び活用】 ・ハンドブック報告会と芸術文化の体験を掛け合わせたイベント実施の検討を行う。（対象：市民、地域団体） ・芸術文化を活用した事業例を紹介できるように蓄積する。			【身近な場所での芸術文化体験イベントの実施】 ・まどかフェスティバル等で芸術文化体験イベントを実施する。 ・多様なジャンルが体験できるイベントの検討を行う。				
課題								
令和6年度の方針								
審議会講評								

大野城市芸術文化振興プラン 基本施策の取り組み

【基本施策内容】									
テーマ	創ろう（創造）－3		育てよう（育成・養成）						
基本施策	3-（1）		芸術文化の創造・継承活動への多面的な支援						
実行プラン	①若い世代の芸術文化活動の担い手の育成				②芸術文化活動の企画・運営者（団体含む）への支援				
目的	次代を担う世代の活動を支援することにより、芸術文化活動の将来的な担い手を育成し、本市の文化振興につなげていきます。加えて、国内外で羽ばたいていけるような芸術家の育成を視野に入れた取り組みを進めていきます。				活動場所の提供や助成制度など、多面的な支援を行い、芸術文化活動を行う個人・団体の活動内容の活性化を図ります。				
参考組 みとなる 取 組	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな芸術文化活動の場所の提供 ・多様なジャンルを体験できる機会の提供 ・版画ビエンナーレ ・中学校プラスクリニック事業 ・ジュニアときめき文化祭事業 				<ul style="list-style-type: none"> ・地域活性化交付金の活用 ・企業が行う芸術文化活動の活用 ・文化連盟運営補助事業 ・芸術助成事業（市民企画） など 				
【令和5年	<div style="border: 2px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block;"> 【資料3】 「③身近な場所での芸術文化イベントの実施及び支援」に記載あり </div>								
実施状況	開始予定時期：R1～								
	4－6月	7－9月	10－12月	1－3月	4－6月	7－9月	10－12月	1－3月	
	イベント開催方法の検討				支援方法の検討				
内容	【多様なジャンルの体験ができるイベントの検討】 ・若い世代が芸術文化に出会う機会について、内容を検討する。				【支援方法の検討】 ・アンケート結果をもとに、支援方法を検討する。				
課題									
令和6年度の方針									
審議会講評									

大野城市芸術文化振興プラン 基本施策の取り組み

【基本施策内容】								
テーマ	創ろう（創造）－ 3			育てよう（育成・養成）				
基本施策	3-（2）			芸術文化を活かす担い手と受け手をつなぐ機能の充実				
実行プラン	①芸術文化活動を支える人材の育成			②芸術文化活動の担い手と受け手をつなぐ機能の充実				
目的	芸術文化活動の活性化のために研修や講座等を通して、芸術文化活動を支える人材を育成し、本市における芸術文化の発展を目指します。			芸術文化活動の担い手と受け手をつなぐ機能を充実し、市民が気軽に芸術文化に慣れ親しみ、市内での芸術文化活動が活性化することを目指します。				
参考組となる取	・アートマネジメント研修会 など			・（仮称）芸術文化よろず相談所の設置 など				
	<div style="border: 2px solid black; padding: 5px;"> <p>【資料3】 「②芸術文化を支える人材の育成のためのアートマネジメント研修」に記載あり</p> </div>			<div style="border: 2px solid black; padding: 5px;"> <p>【資料3】 「①芸術文化情報発信サイト整備」に記載あり</p> </div>				
【令和5年度実施計画】	開始予定時期：R2～			開始予定時期：R1～				
実施状況	4－6月	7－9月	10－12月	1－3月	4－6月	7－9月	10－12月	1－3月
	打ち合わせ	研究(ヒヤリング・パイロット事業を予定)	事後研究会		相談対応	サイト内での仕組みの検討		
内容	<p>【ファシリテーター研修（アートマネジメント研究）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・芸術文化を支える担い手の育成として、ファシリテーションができるアーティストの育成と市民を含めた芸術文化に携わる担い手（市民レポーターを想定）の育成を行う。研修の内容等については、九州大学長津研究室への受託研究として実施。 <p><併せて実施する実行プラン> 1－（2）－①</p>			<p>【サイトでの相談機能の整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サイト内で相談機能を補うための具体的な仕組みを検討する。 ・各種相談対応 <p><併せて実施する実行プラン> 1－（1）－①</p>				
課題								
令和6年度の方針								
審議会議評								

大野城市芸術文化振興プラン 基本施策の取り組み

【基本施策内容】				
テーマ	創ろう（創造）－４ つながろう（連携・融合）			
基本施策	４－（１） 団体や芸術分野を超えた交流の促進			
実行プラン	①芸術分野がつながる活動の推進			
目的	活動団体や芸術分野を超えた連携・融合を図り、それぞれが持つ特性を活かした新たな文化活動が創造されることを目指します。			
参考組となる取	・活動団体や芸術分野を超えた交流イベントの実施 など <div style="border: 2px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center; margin: 10px auto; width: fit-content;"> 【資料3】 「①芸術文化情報発信サイト整備」に記載あり </div>			
【令和5年度の取り組み】				
実施状況	開始予定時期：R3～		－	
	4－6月	7－9月	10－12月	1－3月
	<div style="border: 1px solid black; background-color: #ADD8E6; padding: 5px; display: inline-block;"> 交流会の内容の検討 ➤ </div>			
内容	【活動団体や芸術分野を超えた交流イベントの実施】 ・芸術文化情報発信サイトを軸とした交流会のあり方を検討する。（対象：芸術文化情報発信サイト登録アーティスト）			
課題				
令和6年度の方針				
審議会議評				

大野城市芸術文化振興プラン 基本施策の取り組み

【基本施策内容】									
テーマ	創ろう（創造）－４				つながろう（連携・融合）				
基本施策	４－（２）				芸術文化を通じた「社会参加」「交流」の機会を広げる環境づくり				
実行プラン	①芸術文化活動を通じて全ての人々が地域と関わる機会の充実				②芸術文化の他分野への活用				
目的	あらゆる人々が芸術文化活動に参加することで、地域や人々のつながりを創出し、心豊かな地域社会の形成を目指します。				医療や福祉、教育、まちづくり、国際交流などの各分野において、諸機関や行政の担当部署内で連携を図り、芸術文化から生み出される価値を活かしたまちづくりを目指します。				
参考組とみなる	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者アートと企業との連携 ・シニアクラブ連合会地区別文化・体育事業 ・ふくしフェスティバル・みんなのチャレンジアート展 ・国際交流フェスティバル・文化講座・小学校音楽祭 ・中学校文化発表会・ふるさと創生学校じまん事業 など 				<ul style="list-style-type: none"> ・各分野におけるワークショップの開催 ・芸術文化を通じた部門間連携会議の設置 など 				
<div style="border: 2px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 【資料3】 「④芸術文化の他分野への活用」に記載あり </div>									
【令和5年度の取り組み】									
実施状況	開始予定時期：R2～				開始予定時期：R1～				
	4－6月	7－9月	10－12月	1－3月	4－6月	7－9月	10－12月	1－3月	
			情報収集		連携会議の実施				
心のふるさと館事業・国際交流フェスティバル									
内容	<p>【他分野で芸術文化を取り入れた取り組みの情報収集】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報発信サイトの掲載項目に併せて、情報を収集する。 <p>【各分野での芸術文化事業支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・心のふるさと館事業（5周年イベント） 				<p>【連携会議の実施】今年度6回程度開催を予定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プラン中間年度見直し内容の検討を行う。 ・既存事業に芸術文化を取り入れるための仕組みを作るための検証を行う。 				
課題									
令和6年度の方針									
審議会議評									

大野城市芸術文化振興プラン 基本施策の取り組み

【基本施策内容】												
テーマ	創ろう（創造）-5				活かそう（資源活用）							
基本施策	5-（1）				芸術文化に関わる多様な資源を活かす仕組みづくり							
実行プラン	①芸術文化活動を行う個人・団体のネットワークの構築				②地域の特性を活かしたイベントの実施支援				③芸術文化活動場所の把握			
目的	市内の芸術文化活動を行なう個人・団体の情報の収集に努め、芸術文化活動を行う個人・団体のネットワークを構築し、様々な事業との連携・活用を図ります。				地域の特性を活かしたイベントを支援し、暮らしの文化や芸術文化に触れる機会を増やし、各地域において多様な文化がさらに発展することを目指します。				市内における芸術文化活動が出来る場所を調査し、市民に身近な新たな活動場所を提供できるような体制づくりを目指します。			
参考組となる取	<ul style="list-style-type: none"> ・芸術文化活動を行う個人・団体の情報集約 ・芸術文化活動を行う個人・団体のネットワークを活かす仕組みづくり 				<ul style="list-style-type: none"> ・地域の特性を活かしたイベントの実施 ・「大野城心のふるさと館」を活用した学びの場の提供 				<ul style="list-style-type: none"> ・芸術文化活動ができる新たな施設、空きスペースの調査 			
【令和5年】	<div style="border: 2px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; text-align: center;"> 【資料3】 「①芸術文化情報発信サイト整備」に記載あり </div>				開始予定時期：R3～ -				<div style="border: 2px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; text-align: center;"> 【資料3】 「①芸術文化情報発信サイト整備」に記載あり </div>			
実施状況	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月
	アンケート作成	アンケート実施	情報の集約、掲載準備		アンケート作成	アンケート実施	結果公表の方法の検討		アンケート作成	アンケート実施	情報の集約、掲載準備	
内容	【芸術文化活動を行う個人・団体の情報集約】 ・芸術文化情報発信サイトの掲載内容の情報収集を行う。				【ふるさと館を活用した事業の実施】 ・ふるさと館つながる事業の実施				【活動場所の情報収集】 ・市民アンケートにて現状、ニーズを把握する。 ・芸術文化情報発信サイトの掲載内容の情報収集を行う。			
課題												
令和6年度の方針												
審議会議評												